

コトバカっ!



コトバカ
言葉家……言葉を操る専門家。言葉にバカに詳しい人。言葉にバカみたいにこだわる人。

コトのほかバカ。コトによるとバカ。コピーライターの俗称。

上から読んでも相川藍、下から読んでも相川藍。コトバカの相川藍が言葉についてコトバカルっ!

カミワザに出会うワザ

今月中にいい人と出会わなくちゃ。そんな切羽つまった状況に陥った私は、はっきりいって焦っていた。といっても、星占いのアドバイスに感化されたわけじゃない。これまで通っていた美容室が移転してしまい、別のお店の美容師さんを見つけないならなくなったのだ。

どうせなら運命的な出会いをと思い、ツテを頼らず自力で探すことにした。もともと「カットモデルになってー」「練習台になってー」というあまたの勧誘をスルーしないとお目当ての店にたどり着けないほどの美容室激戦区。求める条件はきりが無いけど、選択のポイントは、店名、ロゴ、そしてインテリアだ。この3つにピンとくれば、たぶん大丈夫。

やがて私は、激戦区の裏道に、スタイリッシュな店名ロゴを控えめに掲げた隠れ家サロンを発見した。予約をし、おしゃれなアンティークの椅子にすわった時点で、既に大満足。ディレクター氏が髪にさわりながら「どんなイメージにしますか」とにこやかに聞いてくる。

はっ? 瞬間、頭が真っ白になった(白髪になったという意味ではなく)。美容室に来たというのに、髪のことすっかり抜け落ちていたのだ(髪がすっかり抜け落ちていたという意味ではなく)。お店のイメージばかりチェックして、自分がどうしたいのかぜんぜん考えていなかった私は、頭を抱えてしまった(頭を両手でハグしたという意味ではなく)。

結局、ディレクター氏に言われるがまま、されるがまま。これからライブへ行くなんて口がすべったものだから、仕上げに派手に巻かれちゃいました。いやそんなロックテイストにしなくていいですから!

でもね、巻いたのがすっきりとれてから気がついた。カット最高に上手。感動レベル。ここには長く通うことになりそうだ。というわけで運命の出会い作戦は大成功。今の私は、ケイティ・ホームズと初めて会った日に結婚を決めたトム・クルーズな気分です(念のため調べたら去年別れたらしい。しかもトムは3回目の離婚だっ。人生そんなもんか!)

あいかわあい ことばか
相川藍(言葉家)

丸の内文学賞(大賞)、朝日広告賞(最高賞)、インターネット書評コンテスト(最優秀賞)受賞。早稲田大学第一文学部卒。コピーライター。